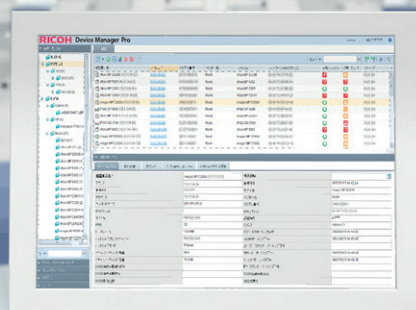


複合機・プリンター 一元管理ツール

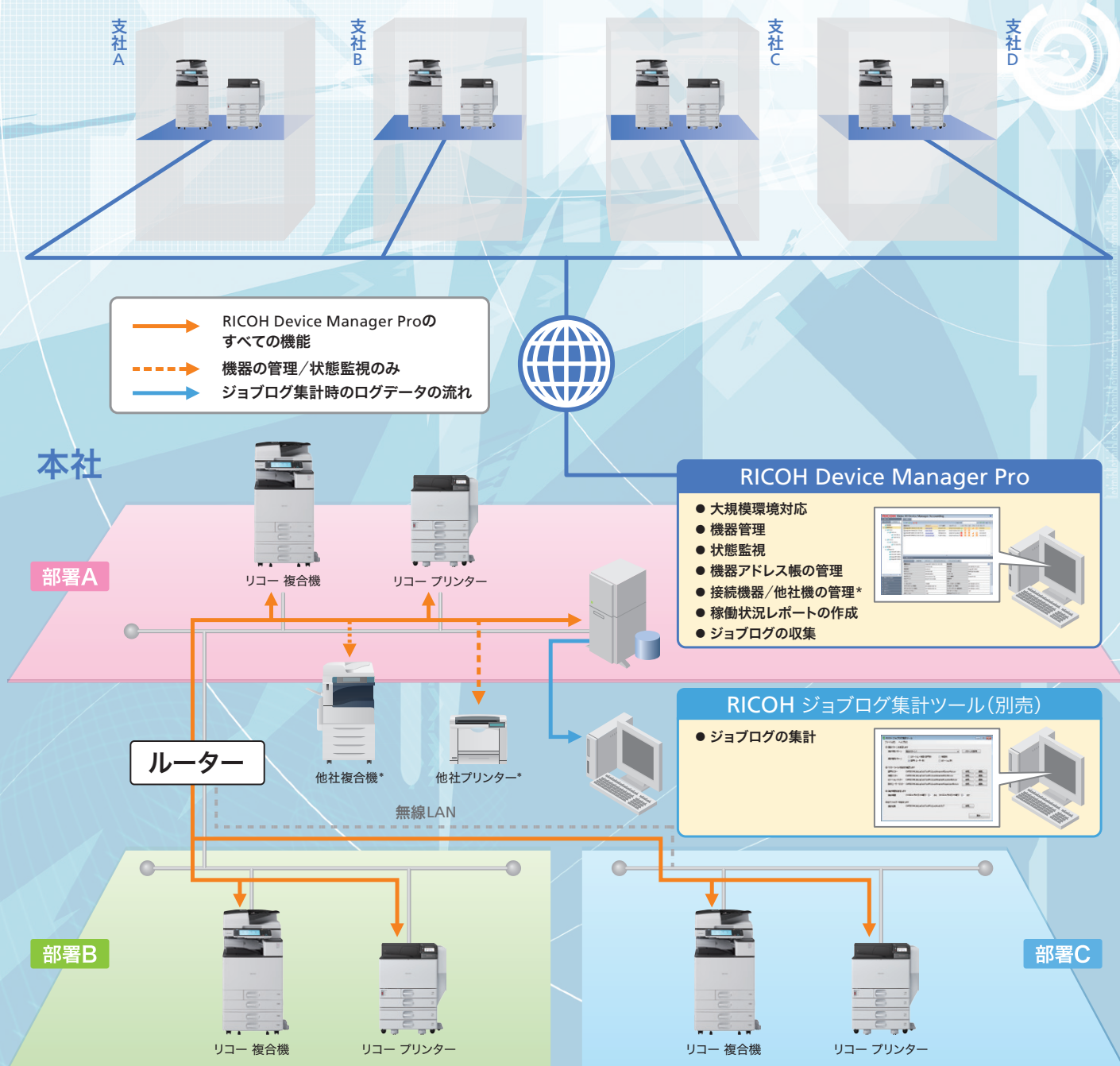
RICOH
imagine. change.

RICOH Device Manager Pro



最大5,000台まで、機器の稼働状況を把握可能。 しかもリアルタイムに。管理の手間を大幅に低減します。

ビジネスがネットワーク環境をベースに動き、情報の電子化が進む中、出力機器のより効率的な管理・運用が必要とされています。しかし、日常の稼働状況の管理に加え、出力機器の買い替え時やレイアウト変更時の設定の変更などは、管理者の大きな負担となっています。『RICOH Device Manager Pro』は、最大5,000台までの詳細な機器情報をリアルタイムで取得可能。機器の稼働状況を可視化する多彩なレポート機能も提供します。従来の煩雑な作業から管理者の方々を開放し、機器の最適な運用をコントロールできる一元管理ツールです。



* 標準MIB (Management information base・管理情報ベース) 搭載機

規模が大きくなるほど、煩雑になる機器管理の課題、 『RICOH Device Manager Pro』で解決！

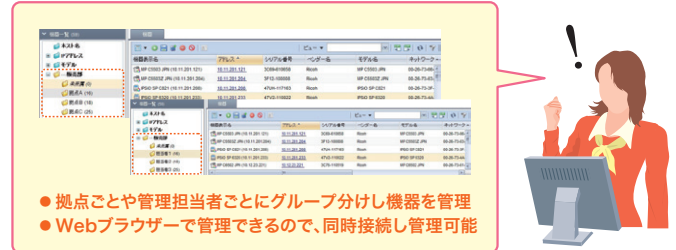
課題① 膨大な機器を、限られた人数で管理するのは大変！

社内の各拠点に散在している機器を効率よく管理したいが、
人員は限られている。



解決① 5,000台までの稼働状況をブラウザで一元管理可能

専用端末がなくても、Webブラウザで膨大な機器の
一元管理が容易に行なえます。



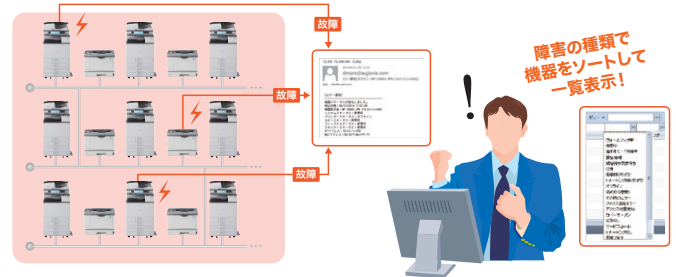
課題② 障害をリアルタイムに把握して、素早い対応を行いたい

機器が多く、リアルタイムに障害を把握することが困難で、
対応が遅れると業務に大きな影響が出る。



解決② メールで機器の障害をリアルタイムに把握可能

障害をリアルタイムに把握できるだけでなく、
障害発生機器を一覧表示で特定して、すぐに対応が行なえます。



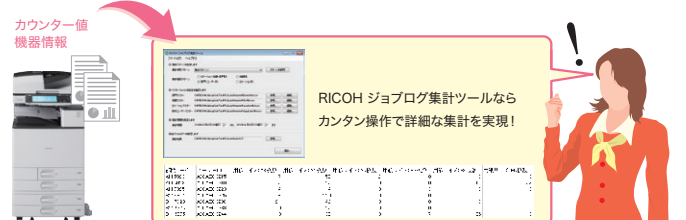
課題③ 稼働状況を数字だけでまとめても分かりにくい

コピーやプリンターの経費を抑えたいが、
各機器の出力状況が把握できない。



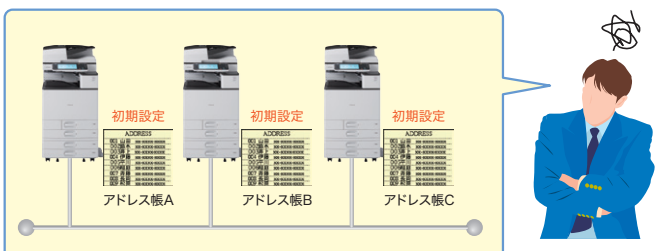
解決③ ジョブログを収集して集計

機器の詳細なログ(ジョブログ)を収集。
RICOH ジョブログ集計ツール(別売)を活用し、詳細な集計が可能です。



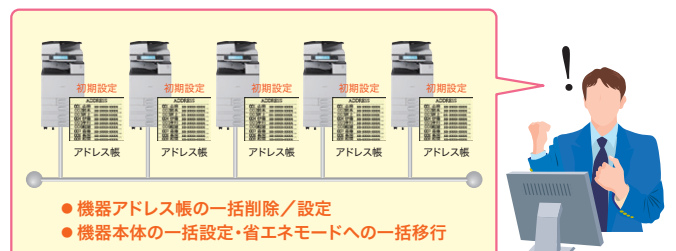
課題④ 機器のアドレス帳を一括管理できないだろうか？

機器の入れ替え時、機器ごとにファクス番号などの
アドレス帳を削除したり設定したり、大変な手間がかかる。



解決④ 複数の機器のアドレス帳を一括削除・設定が可能

管理者が用意したCSV形式のアドレス帳ファイルを
任意のスケジュールで一括削除・設定ができます。



必要な機器情報を必要な時に、効率的に収集可能。 さらにグラフィカルなレポート作成で、機器管理が快適になります。

機器情報の収集

使いやすい画面で複数機器を一元管理

1画面で様々な機能が効率的に利用できるようにウィンドウをレイアウトし、快適なUIを実現。従来の同種類のツールのように、複数の画面を表

示したり隠したり、画面間を遷移する操作が必要ありません。また、ドラッグ&ドロップのサポート、右クリックメニュー、キーボードスクロールなど、軽快な操作性を実現しました。

① セクションエリア：全ての機能に、いつでもアクセスできるようにメニューを配置。

② タブエリア：タブによる、画面の切り替えが可能。

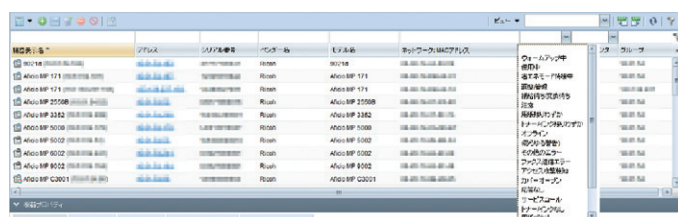
The screenshot displays the RICOH Device Manager Pro interface. On the left, a sidebar (Section Area) contains a tree view for navigating between different sections like 'Hosts', 'Models', and 'Reports'. The main area (List Area) shows a table of registered devices with columns for device name, address, serial number, vendor, model, network MAC address, system status, printer status, and group. Below this, a 'Properties' tab (Property Area) is active, showing detailed information for a selected 'imgio MP C3000' device, including its address, model, serial number, and various status indicators.

③ リストエリア：機器の一覧の検索、状態表示が可能。

④ プロパティエリア：プロパティ画面の表示が可能。

大規模環境での機器管理に役立つ強力なフィルタリング機能

フィルタリングの条件を指定して、機器情報の取得が行えます。方法は2つあり、「機器表示名」や「アドレス」などの条件をテキスト入力するか、「システム」や「プリンター状態」などのプリセット条件から選択が可能です。



フィルタリング設定画面

リアルタイムで障害の把握が可能

機器でのエラー発生時に、即座に通知を受け取れるトラップ受信に対応しました。管理者はメールで、障害をリアルタイムに把握することが可能です。

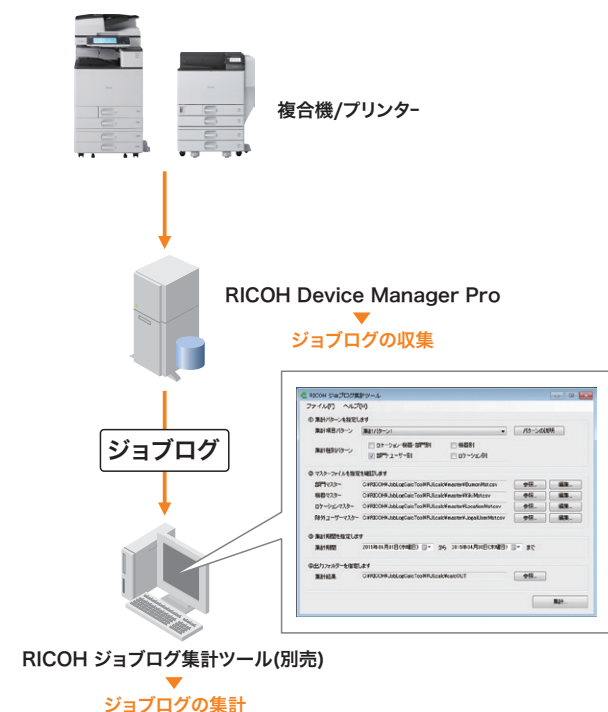


■ 利用ログ(ジョブログ)を収集し、詳細な集計が可能

RICOH Device Manager Proは、以下の機器ログが収集可能です。

- **アクセスログ**：機器へのアクセスおよび設定変更、機器のHDDに保存されたドキュメントの作成者など、ユーザーによる各種アクセス情報を記録します。
- **ジョブログ**：だれが・いつ・どのような設定で機器を操作したかという詳細なログを記録します。
- **Ecoログ**：電源オン/オフ、電力状態変化や用紙消費量等のログを記録します。

さらにRICOH ジョブログ集計ツールと連携することで、ジョブログの詳細な集計が可能になります。



■ 多彩なログ集計が可能！

機種名	ユーザID	印刷枚数	コピー枚数	スキャン枚数	ファックス枚数	コピー枚数	印刷枚数
AI1552	h117521	1	1	0	0	0	1
AI1552	h117521	1	1	0	0	0	1
AI17521	h117521	1	1	0	0	0	1
AI17521	h117521	1	1	0	0	0	1
AI17521	h117521	1	1	0	0	0	1
AI17521	h117521	1	1	0	0	0	1
AI17521	h117521	1	1	0	0	0	1
AI17521	h117521	1	1	0	0	0	1
AI17521	h117521	1	1	0	0	0	1
AI17521	h117521	1	1	0	0	0	1

■ 証明書の一元管理が可能

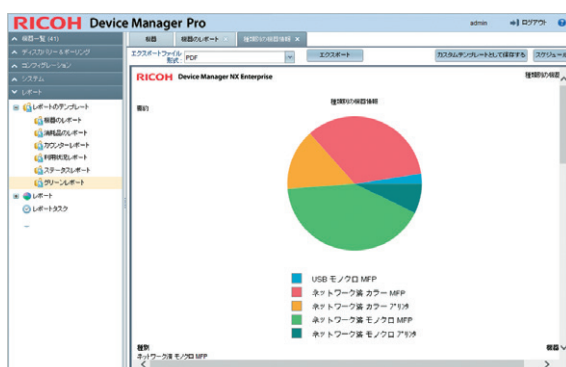
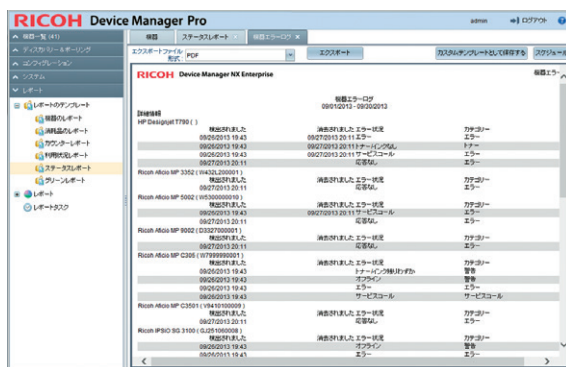
機器からの証明書の取得、機器へのインストール、削除、生成が可能です。また、証明書と機器で使用しているアプリの関連付けもできます。

【サポートしている証明書】

SSL/TSL、IEEE 802.1x、S/MIME、IPsec、PDF デジタル証明書、PDF/A デジタル証明書

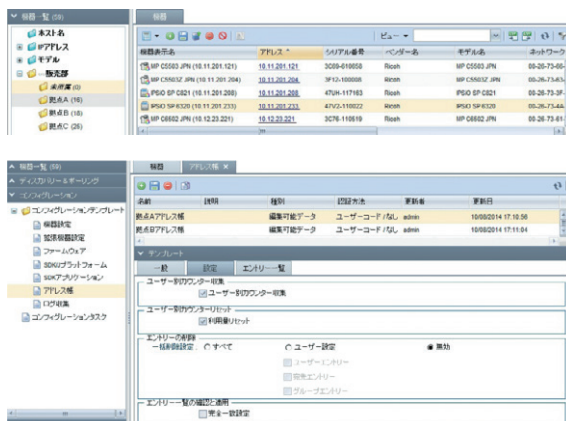
■ 自動的に稼働情報を収集、グラフィカルなレポート作成が可能

収集した機器情報を集計し、多彩なレポートの作成が行なえます。集計期間は、日単位や月単位など任意に設定をすることができ、スケジュール設定により自動でレポートの作成を行なうことが可能です。また、レポートは、見出しや数値を並べて表にするだけでなく、グラフと集計表による、グラフィカルで分かりやすいレポートの作成もできます。



■ 機器をグループ分けし、グループの機器に対し一括設定

階層構造によるグループを作成して、機器を管理することが可能。各グループに登録する機器はフィルターによって、自動的に登録することができます。また、ドラッグ&ドロップによる手動での登録も可能です。例えば、全国規模のシステムで支社ごとに機器をグループ分けし、複数の管理者を配置することもできます。



複数機器の設定管理も、一括で効率よく。 大規模なシステムで、管理者の意図する機器の運用が可能です。

機器の設定管理

■ スマートデバイスからの接続に対応

機器のトラブルが発生した現場に赴き、スマートデバイスからサーバーに接続し、管理画面の確認が可能。エラー発生機器一覧、用紙切れ機器一覧、トナー切れ機器一覧などから、該当する機器のプロパティが写真付きで容易に確認でき、スピーディーな対応が行なえます。

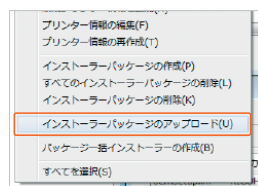


■ 機器と関連付けたドライバーパッケージを容易に配布

従来、ユーザーが新しくプリンターを使用する際、各自のパソコン環境に適したプリンタードライバーを探したり、細かい設定を行なう手間がかかっていました。また、スムーズに設定できない場合は、管理者の方が向いて対応するなど業務が煩雑になっていました。しかし『RICOH Device Manager Pro』なら、汎用ドライバーパッケージを使用する機器と関連づけてサーバーにアップロード可能。ユーザーは、身近にある機器の名称で迷うことなく選択し簡単にインストールできます。また、導入パッケージ作成・管理ツール『Ridoc EZ Installer NX*』を利用すれば、管理者の方が意図する運用スタイルに沿って、プリンター名、IPアドレス、機器設定をインストーラーパッケージにしてアップロード、配布が可能。クリックするだけで自動的にセットアップが終了します。

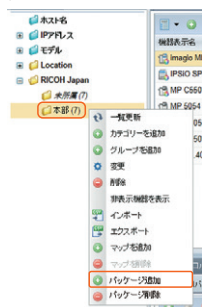
* リコー ホームページで無償配布

① サーバーへのドライバーパッケージのアップロード (『Ridoc EZ Installer NX』を利用した場合)

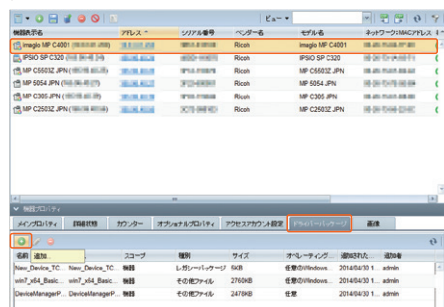


② アップロードしたドライバーパッケージと機器グループまたは機器単体との関連付け

機器グループと関連付けする場合



機器単体と関連付けする場合



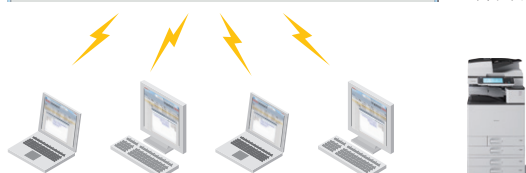
③ RICOH Device Manager Proの Driver.html ページを開く

セットアップされたドライバーは、ドライバー配布ページ (Driver.html ページ) に公開することで、ユーザーに配布できます。

ドライバー配布ページ



あらかじめプリンター名、IPアドレス、機器設定がパッケージ化されているため、クリックするだけで、自動的にセットアップが完了します。



■ 省エネモードなど複数タスクのスケジュール実行

機器本体の設定や機器アドレス帳の設定や省エネモードといった複数のタスクを設定して、実行することが可能。例えば、休憩時間や終業後など機器が稼働する時間を考慮して、機器の省エネモードへの移行や通常モードへの復帰を効率良く制御することで、電力消費を低減できます。

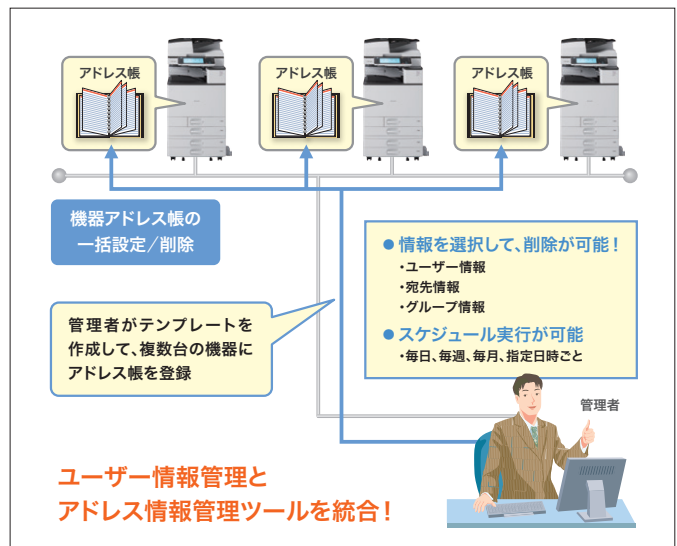
名前	説明	種別	有効にする	スケジュールタイプ	間隔	開始
ボーリング_2013/03/	カウンターボーリング	無効にする	一度のみ			2013/03/01 1E
ボーリング_2013/03/	その他ボーリング	無効にする	一度のみ			2013/03/01 1E
ボーリング_2013/03/	ユーザーカウンター	有効にする	間隔	6時間		2013/03/12 11
ボーリング_2013/03/	ステータスボーリング	無効にする	一度のみ			2013/03/01 1E
ボーリング_2013/03/	サブライボーリング	無効にする	一度のみ			2013/03/01 1E
default	ユーザーカウンター	有効にする	間隔	12時間		2012/08/17 1E
default	ステータスボーリング	有効にする	間隔	1時間		2012/08/17 1E
default	サブライボーリング	有効にする	間隔	3時間		2012/08/17 1E
default	カウンターボーリング	有効にする	間隔	6時間		2012/08/17 1E
default	その他ボーリング	有効にする	間隔	7日		2012/08/17 1E
ソフトウェア_2013/03	ソフトウェア: 確認	無効にする	一度のみ			2013/03/11 1E
アドレス帳_2013/03/	アドレス帳: 適用	無効にする	一度のみ			2013/03/08 1E
ネットワーク検索_20	ディスカバリー	無効にする	一度のみ			2013/03/01 17
ネットワーク検索_20	ディスカバリー	無効にする	一度のみ			2013/03/01 14
ネットワーク検索_20	ディスカバリー	無効にする	一度のみ			2012/12/18 1E

複数タスク・スケジュール実行画面

■ アドレス帳をつねに最新の状態に更新

複数の機器本体のファクス番号やメールアドレス、ユーザー別認証情報などのアドレス帳をいつも最新の状態に保つことが可能です。更新はスケジュール実行が可能で、毎日、毎週、毎月、指定日時ごとに設定して、常に自動的に最新の状態を維持できます。また、アドレス帳の削除、バックアップ、一括登録や書き出しなど、簡単操作で自由に編集・管理することが可能です。

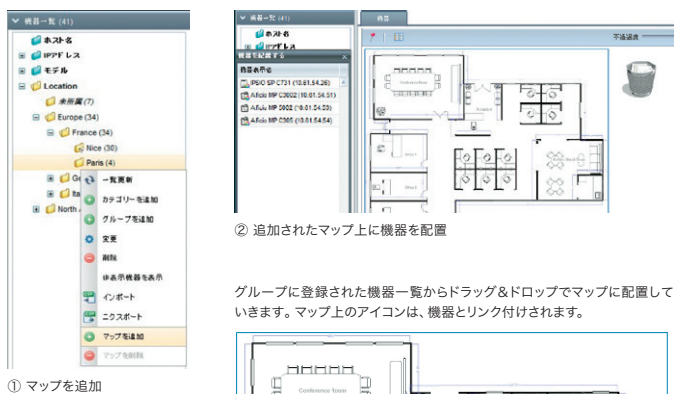
名前	説明	種別	有効にする	スケジュールタイプ	間隔	開始
ボーリング_2013/03/	カウンターボーリング	無効にする	一度のみ			2013/03/01 1E
ボーリング_2013/03/	その他ボーリング	無効にする	一度のみ			2013/03/01 1E
ボーリング_2013/03/	ユーザーカウンター	有効にする	間隔	6時間		2013/03/12 11
ボーリング_2013/03/	ステータスボーリング	無効にする	一度のみ			2013/03/01 1E
ボーリング_2013/03/	サブライボーリング	無効にする	一度のみ			2013/03/01 1E
default	ユーザーカウンター	有効にする	間隔	12時間		2012/08/17 1E
default	ステータスボーリング	有効にする	間隔	1時間		2012/08/17 1E
default	サブライボーリング	有効にする	間隔	3時間		2012/08/17 1E
default	カウンターボーリング	有効にする	間隔	6時間		2012/08/17 1E
default	その他ボーリング	有効にする	間隔	7日		2012/08/17 1E
ソフトウェア_2013/03	ソフトウェア: 確認	無効にする	一度のみ			2013/03/11 1E
アドレス帳_2013/03/	アドレス帳: 適用	無効にする	一度のみ			2013/03/08 1E
ネットワーク検索_20	ディスカバリー	無効にする	一度のみ			2013/03/01 1E
ネットワーク検索_20	ディスカバリー	無効にする	一度のみ			2013/03/01 14
ネットワーク検索_20	ディスカバリー	無効にする	一度のみ			2012/12/18 1E



■ マップ機能により機器の配置が図面上で確認可能

管理画面上にオフィスのマップイメージを追加して、グループに登録された機器一覧からドラッグ&ドロップでマップに配置できます。マップ上のアイコンは機器とリンク付けされているため、直感的な操作で機器の情報が収集できます。

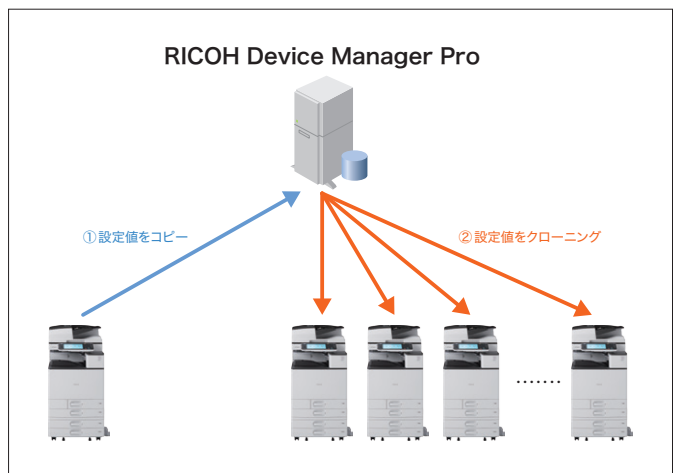
※マップの画像ファイルの形式は、jpgまたはpng形式である必要があります。



グループに登録された機器一覧からドラッグ&ドロップでマップに配置していきます。マップ上のアイコンは、機器とリンク付けされます。

■ 一度設定した各種設定のクローニングが可能

一度設定をした複合機やプリンターの各種設定（給紙トレイ設定、ネットワーク設定、デフォルト設定、アドレス帳設定など）のクローニング（複製）を実現。機器の買い替え時やレイアウト変更時、機器の台数が多い場合、管理者の意図する共通の設定が効率よく行なえます。



※ 設定のクローニングを適用できる機器は、バックアップ元の機器と同モデル、同オプション構成の機器に限ります。

RICOH Device Manager Pro
 の主な仕様

【動作環境】

CPU	推奨要件	Intel® Xeon® E5 v2 シリーズ以上、または AMD Opteron™ 3300/4300/6300 シリーズ以上
	最小要件	Intel® Xeon® E3 シリーズ以上、または AMD Opteron™ 3200/4200/6200 シリーズ以上
メモリー*1	推奨要件	5GB 以上
	最小要件	3GB 以上
HDD*2	推奨要件	4GB 以上 (データベースを除く)
	最小要件	3GB 以上 (データベースを除く)
OS*3		Windows Server™ 2016 Standard/DataCenter Windows Server™ 2019 Standard/DataCenter Windows Server™ 2022 Standard/DataCenter Windows Server™ 2025 Standard/DataCenter
データベース*3*4		Microsoft® SQL Server™ 2016 (Express , Standard, Enterprise Edition) Microsoft® SQL Server™ 2017 (Express , Standard, Enterprise Edition) Microsoft® SQL Server™ 2019 (Express , Standard, Enterprise Edition) Microsoft® SQL Server™ 2022 (Express , Standard, Enterprise Edition) Microsoft® SQL Server™ 2025 (Express , Standard, Enterprise Edition)
仮想環境		VMWare ESXi™ 8.0 Windows Server™ 2016 Hyper-V Windows Server™ 2019 Hyper-V Windows Server™ 2022 Hyper-V Windows Server™ 2025 Hyper-V
ブラウザー		Microsoft® Internet Explorer 11 (Windows Server OS のみ) Microsoft® Edge (Chromium) 89.0.774.45 以降 Firefox® ESR 102 Safari 15

*1 RICOH Device Manager Pro が使用するメモリー容量です。OS および、他のアプリケーションが使用するメモリー容量は含まれておりませんので、必要に応じて追加してください。
 *2 レポート作成や機器情報収集・保管運用に合わせて、別途 HDD 容量を追加してください。

*3 日本語版の OS/ データベースのみの対応となります。

*4 Microsoft® SQL Server™ 2014/2016/2017/2019 Express Edition のデータベースの最大サイズは 10GB です。

※対応機種については、RICOH ホームページを参照ください。

※DHCP 環境ではなく、固定 IP アドレス環境でご利用ください。

【価格表】

(消費税別)

商品名	内容	品種コード	JANコード	標準価格
RICOH Device Manager Pro	ネットワークにつながる複合機やプリンターの運用管理サーバソフトウェア。スケジュールで機器情報等を取得し、レポート作成も可能です。 10デバイスライセンスが含まれています。 ※インストールメディアは付属していません。	302798	4961311875885	170,000円
RICOH Device Manager Pro DVD	「RICOH Device Manager Pro」のインストールメディアです。	309618	4961311893063	20,000円
RICOH Device Manager Pro アップグレード	「Ridoc IO OperationServer Pro」からのアップグレード用ライセンス。 10デバイスライセンスが含まれています。 ※インストールメディアは付属していません。	309731	4961311911002	68,000円
RICOH Device Manager Pro 10DL	追加10デバイスライセンス	309732	4961311911019	80,000円
RICOH Device Manager Pro 30DL	追加30デバイスライセンス	309733	4961311911026	240,000円
RICOH Device Manager Pro 50DL	追加50デバイスライセンス	309734	4961311911033	370,000円
RICOH Device Manager Pro 100DL	追加100デバイスライセンス	309735	4961311911040	720,000円
RICOH Device Manager Pro 300DL	追加300デバイスライセンス	309736	4961311911057	1,740,000円
RICOH Device Manager Pro コーポレートライセンス	追加台数無制限デバイスライセンス	309737	4961311911064	2,880,000円
RICOH Device Manager Pro アップグレード 10DL	追加10デバイスライセンス 「Ridoc IO OperationServer Pro」の10デバイスライセンス以上を所有されているお客様向けの製品です。	309738	4961311911071	32,000円
RICOH Device Manager Pro アップグレード 30DL	追加30デバイスライセンス 「Ridoc IO OperationServer Pro」の30デバイスライセンス以上を所有されているお客様向けの製品です。	309739	4961311911088	96,000円
RICOH Device Manager Pro アップグレード 50DL	追加50デバイスライセンス 「Ridoc IO OperationServer Pro」の50デバイスライセンス以上を所有されているお客様向けの製品です。	309740	4961311911095	148,000円
RICOH Device Manager Pro アップグレード 100DL	追加100デバイスライセンス 「Ridoc IO OperationServer Pro」の100デバイスライセンス以上を所有されているお客様向けの製品です。	309741	4961311911101	288,000円
RICOH Device Manager Pro アップグレード 300DL	追加300デバイスライセンス 「Ridoc IO OperationServer Pro」の300デバイスライセンス以上を所有されているお客様向けの製品です。	309742	4961311911118	700,000円

RICOH Device Manager Pro は60日間無償で試用できます。試用の申し込み方法は、販売担当者にご確認ください。

●このカタログの画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。●製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。●詳しい機能・仕様・制約条件等および価格・納期・保守サービスについては、販売担当者にご確認ください。
 ■上記の詳しい内容につきましては、販売担当者にご確認ください。弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。この印刷物に掲載の全商品の価格には、消費税は含まれておりません。ご購入の際は消費税を別途申し受けますので、ご了承ください。

※Microsoft, Windows, Windows Server, SQL ServerおよびExcelは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。※Adobe PDFは、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。※Intel, Intel Core i5, Intel Core i7, およびIntel Xeonは、アメリカ合衆国およびまたはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。※IEEEは、The Institute of Electrical and Electronic Engineers, Inc.の商標です。※AMD Athlon, AMD PhenomおよびAMD Opteronは、Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。※VMWareは、米国およびその他の地域におけるVMware, Inc. の登録商標または商標です。※その他の会社名および製品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。



株式会社 リコー
 東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555

<https://www.ricoh.co.jp/products/list/ricoh-device-manager-pro>

●お問い合わせ・ご用命は・・・